

The United States



The United Kingdom



Australia



France



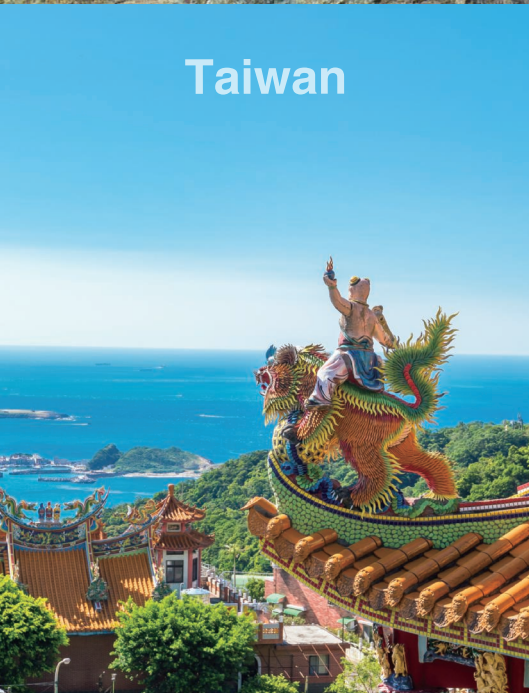
キャンパスを飛び出して 「自分」を超えよう

スタディ・アブロード・プログラム(SAP)

日本女子大学の新しい顔、国際文化学部のコンセプトは「脱教室・脱キャンパス型」の学びです。スタートとなる1年次では約2週間の海外研修を実施します。選択肢は7つ。言語、文化、歴史、政治経済、そしてその国と地域の「今」に触れて、好奇心と探究心に火をつけてください。

ボストン(アメリカ) / オックスフォード(イギリス) / シドニー(オーストラリア) /
南仏・パリ(フランス) / 台中(台湾) / ソウル(韓国) / フェ・ハノイ(ベトナム)

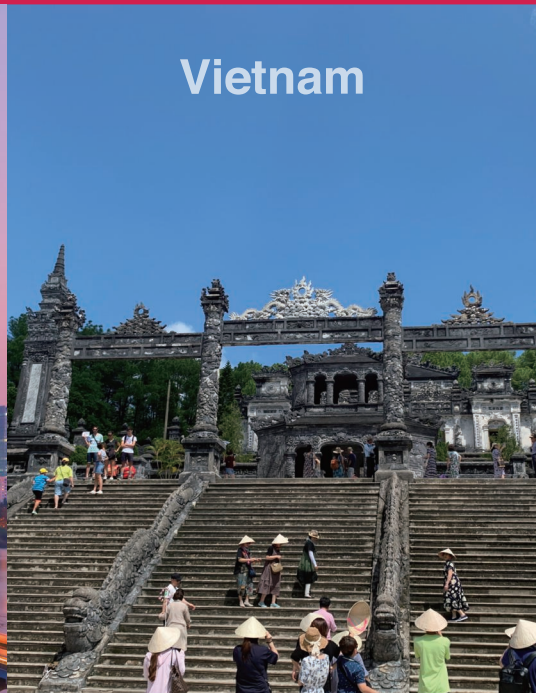
Taiwan



Korea



Vietnam



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

学術都市ボストンで 歴史と一流の芸術に触れ 知的に覚醒しましょう



BOARDING PASS

JAPAN → The United States

日程	2023年9月
受け入れ人数	30名
語学レベル	中級以上

BOARDING PASS

NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際化学部

搭乗席
SEAT 01



滞在先

ボストン中心部の大変便利な場所にあるHI Bostonに滞在。無料Wi-Fiとコインランドリーがあり、シャワーとキッチンは共用です。アメリカの大学寮に近い生活スタイルを体験します。

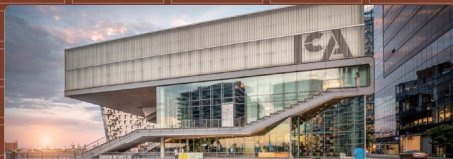


★ ポストンの街すべてを 教材にする英語学修 ★

ボストンは英国から最初期の入植者が定住した地域で、アメリカ合衆国の起源ともいえる場所です。歴史的な町並みと近代的なビルディングが融合しています。世界最高峰のハーヴァード大学やマサチューセッツ工科大学などがあり、世界の頭脳が集う街でもあります。

このプログラムには、いわゆる英語の授業というものはありません。ボストンの街に出て、実際に皆さんが見て触れたものを教材に、自分が感じたり考えたりした事柄を英語で表現することを何度も繰り返して、実践的に英語運用力を高めていきます。

ボストン交響楽団による一流の演奏を聞き、野球メジャーリーグのレッドソックス戦を観戦し、ボストン名物クラムチャウダーやロブスターのサンドイッチに舌鼓を打ち、五感をフルに活用してボストンの夏を感じてください。また、魔女裁判で有名なセイラム、アメリカ思想史において重要な役割を果たした知識人たちが居を構えたコンコードも訪問します。



★ アート・シーンを堪能する 古代から最先端の現代美術まで ★

ボストンは、世界屈指の美術館が集まるアートの街です。このプログラムでは、古今東西の美術を堪能し、異文化理解を深めることができます。

アメリカで最初に設立されたボストン美術館は、古代エジプトからアメリカ美術、現代美術までカバーしています。印象派のコレクションで世界的に知られている一方、明治時代に岡倉天心が拡充した日本美術コレクションは、質・量ともに充実しています。岡倉天心と親しかったイザベラ・スチュワート・ガードナー夫人は、ボストン美術館の近くに、ルネサンス等の優品を集めた、小さな宮殿のような美術館を開設しました。また、ウォーターフロントにあるボストン現代美術館(ICA)では、最先端の現代美術を体験できます。

このプログラムでは、ハーヴァード大学附属のミュージアムも見学するとともに、日本を含めたアジアの文化研究のための貴重な図書や資料を所蔵する燕京図書館も訪問します。同大学のピーボディ考古学・民族学博物館では、人種や民族の問題を考えます。



★ 協定留学を一足先に体験 ウェルズリー&マウント・ホリヨーク ★

古くから本学と協定を結んでいる名門女子大学ウェルズリー・カレッジ(WC)とマウント・ホリヨーク・カレッジ(MHC)を訪れ、現地の学生、教職員と交流します。協定校である本学の学生のみが享受できる貴重な機会です。

WCは、リベラル・アーツ・カレッジのランキングでは常に最上位に位置する少数精鋭の手厚い教育を看板とする大学です。著名な政治家など女性リーダーを輩出してきました。マサチューセッツ工科大学やハーヴァード大学と単位互換制度もあります。MHCは多様性の受け入れと平等性の確保を重視し、北東部の名門女子大学セブン・シスターズのなかで最初にトランス学生を受け入れました。また、理系の学生が多いこと、芸術を重視し、ダンス/心理学/教育学を融合させたユニークなプログラムなどでも知られています。

Course Schedule

WEEK ONE	Monday, September 4th	Tuesday, September 5th	Wednesday, September 6th	Thursday, September 7th	Friday, September 8th	Saturday, September 9th	Sunday, September 10th
AM	Departure from Narita Airport	Orientation (2 hours)	Freedom Trail Tour (1.5 hours)	[Concord, MA Visit] Revolutionary War Sites Tour (2 hours)	Lecture: Introduction to Boston Culture: Art, Music, Sport & Food (2 hours)	Institute of Contemporary Art (3 hours)	ALL DAY Individual Fieldwork (8 hours)
		Boston Duck Tour (2 hours)	Museum of African American History (1.5 hours)				
PM	Arrival/Settling into Accommodation	Lecture: Boston in American History & Government (2 hours)	Boston Tea Party Ships & Museum (2 hours)	Group Lunch Literary Sites Tour (2.5 hours)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Boston Red Sox Baseball Game (3 hours)	
	Welcome Dinner (1.5 hours)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Boston Symphony Orchestra Concert (2.5 hours)		
WEEK TWO	Monday, September 11th	Tuesday, September 12th	Wednesday, September 13th	Thursday, September 14th	Friday, September 15th	Saturday, September 16th	Sunday, September 17th
AM	Lecture: Higher Education in Massachusetts (2 hours)	Harvard-Yenching Library (1 hour)	Mount Holyoke College Visit Campus Tour (1 hour)	Wellesley College Visit Campus Tour (1 hour)	[Salem, MA Visit] Salem Witch Museum (1 hour)	ALL DAY Individual Fieldwork (8 hours)	Program Reflection Session (2 hours)
		Peabody Museum of Archaeology and Ethnology (1.5 hours)	Lunch with students (1.5 hours)	Lunch with students (1.5 hours)	Peabody Essex Museum (1.5 hours)		Harbor Cruise Closing Lunch & Ceremony (3 hours)
PM	Boston Museum of Fine Arts (2.5 hours)	Harvard Art Museums (2 hours)	Campus Life Session (1 hour)	Campus Life Session (1 hour)	Group Lunch		
	Isabella Stewart Gardner Museum (1.5 hours)		Course Observation (1.5 hours)	Course Observation (1.5 hours)	Custom House (1 hour)		
	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	Discussion & Reflection Session (1 hour)	The House of the Seven Gables Tour (1 hour)		
Monday, September 18th/AM				Tuesday, September 19th/PM			
Departure Day (Check out & Transport to the airport)				Arrive at Narita Airport			

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎Individual Fieldwork:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

河本真理 | 国際文化学部長予定者。西洋美術史、とりわけ近現代美術を専門とし、20世紀以降の美術の大きな潮流となったコラージュを中心に研究している。戦争と美術をテーマとする著作も多い。展覧会の監修や学術協力も務めている。

田中有美 | 日米比較文学が専門。アメリカや日本の文学作品を翻訳や異文化との関係性の中から考察している。アメリカ北東部にある大学院を修了しており、この地域に長く在住経験あり。

水野僚子 | 日本美術史、特に中世の物語絵画、絵巻を専門とする。ゼミでは、視覚文化全般を研究対象とし、ジェンダーや表象文化論的アプローチから、美術や視覚イメージ、展示のポリティクスなどを議論する。

事前・事後学修

研修前授業では、このプログラムの訪問先と関わるアメリカの歴史や文化、美術史について導入を行います。帰国後の授業では、互いの経験を共有し合い、レポートを書く準備をします。

課題・成績評価

事前学修でいくつかのレスポンス・ペーパーを提出します。帰国後はレポートを提出します。成績は、プログラム修了証を取得した上で、現地インストラクターの評価報告書、事前・事後学修の取り組みと課題を総合して決定します。

費用

79万円程度(朝食、一部昼食付)



歴史あるオックスフォードで 英国文化と英語を学びましょう



BOARDING PASS

JAPAN → The United Kingdom

BOARDING PASS

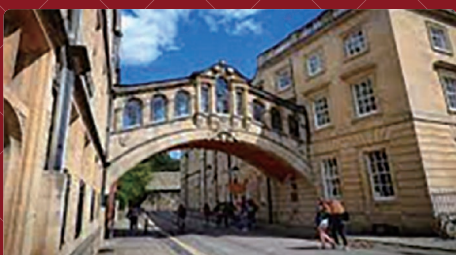
NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席
SEAT 02

日程	2023年8月
受け入れ人数	30名
語学レベル	中級以上

滞在先

大学寮に滞在し、1人で1部屋使用します。バス・トイレ等は共用になる場合があります。共用のキッチンがあります。



オックスフォードは 街そのものが教育機関の連合体

ロンドン(パディントン駅)から列車で約50分、英国イングランド東部にあるオックスフォードは、イギリス国王が与える地位であるCity Statusを持つ自治体で、ゴシック様式の建造物に囲まれた学問の中心地です。

地名を冠したオックスフォード大学とは、38のカレッジと6つのパーマナントプライベートホール(キリスト教系の教育機関)の連合体を指します。カレッジとは、教育機能を備えた寮のようなものです。オックスフォードのプログラムではこのカレッジの一つであるハートフォード・カレッジで学びます。



ネイティブスピーカーと学ぶ キングズイングリッシュ

オックスフォードの中心地に位置するハートフォード・カレッジは、女人禁制だったオックスフォードの中で、最初に女子学生を受け入れたカレッジです。卒業生には政治哲学者のトマス・ホプス、詩人のジョン・ダン、『ガリバー旅行記』を著したジョナサン・スウィフトがいます。

このカレッジで学ぶのは、ヨーロッパの歴史や文化のエッセンスが散りばめられた、アカデミックな英語力を向上させる語学プログラムです。プログラムを締めくくるのは、英語でのプレゼンテーション。テーマには、最も心惹かれるトピックスを選んでください。



アート、ファッション、 文学を学んで自らの課題を見つけ、 探究型学習に取り組む

ライティングスキルを学ぶとき、題材となるのは英国ファッションとブリティッシュアートです。アカデミックライティングや討論のスキルは、シェイクスピアから学びます。そしてプレゼンテーションスキルは、シェイクスピアに次ぐ多数言語に翻訳されている『不思議の国のアリス』が題材となります。多彩なプログラムは一人ひとりの探究心に火をつけるはず。最終課程では自らの課題探究学習に取り組みプレゼンテーションを行います。

Course Schedule

Saturday, August 5th				Sunday, August 6th			
Departure from Haneda Airport / Arrive at Heathrow Airport •Hertford College Residential Advisors (RAs) will meet you. •Travel to Oxford by private coach. You will stay in Oxford University accommodation. •On arrival: Welcome information •Orientation: Accommodation, facilities, connecting your computers to the Internet				Fieldwork Study Time: During these periods students will study about Oxford's history and culture. With their Resident Advisors they will visit and research about Oxford's libraries, art, and science museums, or do Oxford college visits.			

WEEK ONE	Monday, August 7th	Tuesday, August 8th	Wednesday, August 9th	Thursday, August 10th	Friday, August 11th	Saturday, August 12th	Sunday, August 13th
AM	Introduction to the English and British Culture Program	Aspects of Oxford	Academic Writing 1	Study of a Cultural Icon: William Shakespeare	Individual Fieldwork (1) Study Tour London: A Day excursion by coach to visit one of the world's great capital cities. (2) National Gallery: Students will visit the National Gallery, Britain's most famous art museum, home to paintings by Turner, Monet, Constable, Van Gogh, and Botticelli. (3) Westminster Visit: Students will walk around Westminster, the historic center of London. In Westminster students will also see Big Ben, the famous symbol of London.	At the weekend you will have individual projects. If you wish to stay in Oxford there are various activities you can do, such as: punting, walking tours, shopping, college and museum visits. Alternatively, some students choose to travel independently to nearby places of interest such as: •London •Warwick Castle •Cambridge •Bath •The Cotswolds •Stonehenge •Brighton •Blenheim Palace These trips are not included in the programme price. Your RAs are available to offer advice and support about travel arrangements. Breakfast is served in the morning, but you must sign up with RAs in advance.	
	Introduction to Oxford University and the Tutorial System	Presentation Workshop 1	Fashion show activity	Introduction to London			
PM	Out and About Tour of Discovery	Welcome Tea at 3.00pm	An introduction to Art Appreciation	Highlights of the National Gallery	(as above)		
	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors			

WEEK TWO	Monday, August 14th	Tuesday, August 15th	Wednesday, August 16th	Thursday, August 17th	Friday, August 18th	Saturday, August 19th	Sunday, August 20th
AM	Fashion in the UK Part 1	Analysis of a Shakespeare Sonnet	Alice in Wonderland	End of Course Presentations	Individual Fieldwork (as above)	Departure Day You will be accompanied by the RAs in a private coach to the airport Arrive at Haneda Airport	
	Fashion in the UK Part 2	Academic Debating Skills	Presentation Workshop 2	End of Course Presentations continued			
PM	Shakespeare Drama Workshop	Academic Writing 2	Visit to Christ Church College and the Alice Shop	Feedback on presentations and end of course assessment	(as above)		
	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Cultural activities with Resident Advisors	Gala Dinner Ceremony			

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎Individual Fieldwork:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

ニール・アディソン | 19世紀英国文学と最近のイギリス文化が専門分野。特に19、20世紀の詩を研究対象とする。おすすめはトマス・ハーディ、カズオ・イシグロ。

坂井妙子 | 近代イギリスを中心に、ファッションを文化的・社会史的視点で研究。研究対象は衣服に留まらず、個人の書簡や雑誌の通信網、小説、絵画、絵本まで幅広い。

事前・事後学修

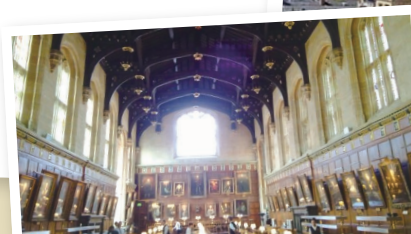
事前の授業ではハートフォードとオックスフォードについて理解を深めます。生活や文化史を学んだ上で、オックスフォードと日本人との関わりについても触れます。事後学修ではプログラム全体の振り返りと報告会を行います。

課題・成績評価

オックスフォード大学発行のプログラム修了証を取得の上、現地での研修の成績、事後授業での報告、帰国後に提出する英文レポート(700ワード以上)を総合的に判断して成績を決定します。

費用

72万円程度(平日3食、土曜朝食、日曜朝・夕食付)



シドニーの自然と 多様な文化に触れながら 英語のスキルアップを目指しましょう



BOARDING PASS

JAPAN ✈️ Australia

日程	2023年9月
受け入れ人数	30名
語学レベル	初級

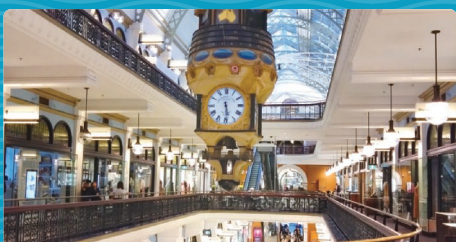
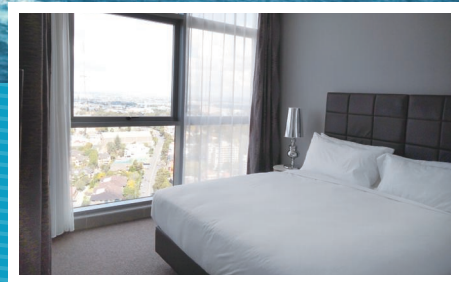
BOARDING PASS

NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席
SEAT 03

滞在先

アパートルームシェア。バス・トイレ・簡単なキッチンをついたアパートメント形式のホテルに滞在します。1部屋に2、3人が同室します。



安心して英語を学べる街、 国際都市シドニー

オーストラリアを代表する都市、シドニーは、世界各国から外国語研修やインターンシップなどを目的とした学生を受け入れてきた国際都市です。

このプログラムを提供するIESは、大学生や専門学校生を対象とした留学やインターンシップ・プログラムを提供するシカゴに拠点を置く非営利団体です。設立は1950年で、世界各地にティーチングセンターがあります。その一つであるシドニーセンターでは、地域の特徴を活かしたフィールドスタディや、英語の運用力を集中的に高めるプログラムに取り組みます。授業を担当するのは、IESの経験豊富な講師陣です。



南半球最大の都市で行う フィールドワーク

シドニーは南半球最大の都市です。中心部は都会的な雰囲気ですが、ブルー・マウンテンズ国立公園やフェザーデイル・ワイルドライフ・パーク(野生動物公園)に簡単にフィールドトリップできる、都会と自然が融合した街です。だからこそ、オーストラリア独特の自然や多様な文化、環境保護の取り組みについて学ぶ多彩な機会があります。

また、シドニーはオーストラリア最大の経済都市でもあり、企業のオフィスや行政機関が集中しています。現地プログラムでは、観光産業やスポーツビジネスなど、自然豊かな都市で学べる特徴的な内容を設定しています。



多文化社会を体験する

オーストラリアは、アジア圏との経済関係の拡充、インドシナ難民の受け入れ、先住民アボリジニに対する差別的な法の撤廃などの施策もあり、世界200以上の国や地域からの移民が暮らしているとされる、多くの文化が共存する国でもあります。そのような環境で学ぶことで、語学力はもちろん、コミュニケーション力や異文化理解力も身につけることができるでしょう。

様々な価値観や多様性への対応力が求められる現在、本プログラムでの経験は、今後の人生にとって大きな財産となるはずですよ。

Course Schedule

Sunday, September 3rd								
Departure from Haneda Airport								
WEEK ONE	Monday, September 4th	Tuesday, September 5th	Wednesday, September 6th	Thursday, September 7th	Friday, September 8th	Saturday, September 9th	Sunday, September 10th	
AM	Arrive at Sydney/ Settling into Accommodation	Orientation (1.5 hours)	Introduction to Australian Business (1 hour)	ALL DAY Featherdale Wildlife Park and Blue Mountains (8 hours)	Intercultural Session (1.5 hours)	Free Time	Individual Fieldwork (8 hours)	
		Introduction to Australian Culture (2 hours)	Intercultural Session (1 hour)		Australian POP Culture (1 hour)			
PM	Harbour Cruise Welcome Dinner (2.5 hours)	Historical Walking tour of Downtown Sydney (2.5 hours)	Visit to Tourism Australia with Guest Lecture (2 hours)		Visit to Design-focused Cultural Experience (1 hour)			Sydney Fish Market B.B.Q. Lesson (2 hours)
		Discussion Group and Vocabulary (2 hours)	Visit to Museum of Sydney (or alternate) (2 hours)		Australian Brand Hunt (2 hours)	Discussion Group and Vocabulary (2 hours)		
			Discussion Group and Vocabulary (2 hours)		Discussion Group and Vocabulary (2 hours)			
			Discussion Group and Vocabulary (2 hours)		Discussion Group and Vocabulary (2 hours)			
WEEK TWO	Monday, September 11th	Tuesday, September 12th	Wednesday, September 13th	Thursday, September 14th	Friday, September 15th	Saturday, September 16th	Sunday, September 17th	
AM	Intercultural Session (1.5 hours)	Intercultural Session (1 hour)	Intercultural Session (1 hour)	Intercultural Session (1 hour)	Capstone Presentations (3 hours)	Final Intercultural Session (1 hour)	Free Day	
	Business Lecture – International Education (1 hour)	Guest lecture – Aboriginal Australia (1 hour)	Guest Lecture – Government in Australia (1 hour)	Guest Lecture – Australia and Japanese Business Relations (1 hour)		Final Business Session (1 hour)		
PM	Visit to the University of Sydney/ tour and sample lecture (2 hours)	Cultural Activity (2 hours)	Business visit – Charity Organisation (1.5 hours)	Youth Forum – chance to engage with young Australians with an interest in Asia (2 hours)		Discussion Group and Vocabulary (2 hours)		Passport Session – Selling your experience (2 hour)
	Discussion Group and Vocabulary (2 hours)	Discussion Group and Vocabulary (2 hours)	Discussion Group and Vocabulary (2 hours)		Discussion Group and Vocabulary (2 hours)			Final Dinner including final ceremony (2 hours)
			Opera House Event (3 hours)					
Monday, September 18th				Tuesday, September 19th				
Departure Day (Check out & Transport to the airport)				Arrive at Haneda Airport				

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎Individual Fieldwork:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

杉山直子

専門分野はアメリカ文学・アメリカ文化(特に黒人、アジア系など少数民族の女性による小説)。物語を読む楽しさを知り、同時に外国語の習得を目指す授業を心がけている。

伊藤由希子

専門分野は倫理学、日本思想史。思想書のみならず、物語や説話、ドラマや漫画等の材料も使いながら、日本人の倫理・宗教・芸能の問題に取り組んでいる。

事前・事後学修

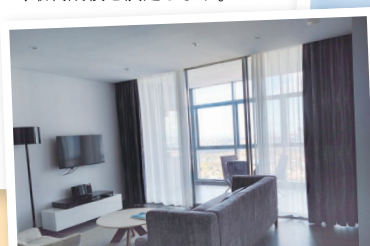
事前学修ではオーストラリアの自然、文化やビジネスについて学び、グループ・ディスカッションをしながら、現地で取り組む各自の課題を設定します。帰国後には現地で取り組んだ課題研究についてプレゼンテーションとグループ・ディスカッションを行い、最終的なレポートを作成します。

課題・成績評価

事前・事後学修の評価とIES シドニーによる成績評価をあわせて、最終成績を決定します。

費用

67万円程度(一部夕食付)



南仏とパリでヴァカンス体験をしながら学び フランスの多様な文化を発見しましょう



BOARDING PASS

JAPAN → France

日程	2023年9月
受け入れ人数	30名
語学レベル	原則としてフランス語を履修している、あるいはこれまでに習ったことがある

BOARDING PASS

NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席
SEAT 04

滞在先

南仏ではラ・ナプール城または付属のヴィラなどに滞在、パリでは市内3ツ星クラスに宿泊。いずれの施設も2~3人で1部屋を使用し、Wi-Fi、シャワーやトイレは完備しています。



南仏の豊かな自然の中で 語学・文化研修

研修の前半は南フランスのカンヌ近郊マンドリウ・ラ・ナプールにある、ラ・ナプール城のヴィラで語学・文化研修を受けます。12世紀に起源をもつこのお城は、フランスの歴史的記念物にも登録されています。ラ・ナプール城のテラスで目前に広がる地中海を眺めながらゆったりと過ごす朝食の時間は、格別な経験となるでしょう。

本学生用にカスタマイズした語学研修は、フランス人講師による少人数の授業で、リスニング力、オーラル表現力のレベルアップを目指します。午前中の教室での授業の後、午後は文化研修で町に出て、フランス語を実際に使ってみましょう。世界遺産となったニースなど近郊の町を訪れるほか、香水作り体験もあります。



フランス人の ヴァカンスを体感する

現地のフランス人との交流は、このプログラムの大きな特徴です。南仏滞在中の夕食は、ラ・ナプール城から徒歩10分の場所にあるヴァカンス用の宿泊施設で、宿泊客と一緒にビュッフェ形式でいただきます。夕食後には毎晩、ホールで歌や芝居などのスペクタクルが催されるので、積極的な参加をお勧めします。

宿泊客の方は、皆さんとの出会いを楽しみに待っています。テキストだけでは学べないフランス人のライフスタイルを体感し、日本のこと、フランスのこと、南仏での体験など、たくさん話をして文化交流をしてください。



パリで 歴史と文化遺産に触れる

研修の後半はパリで、少人数グループでの文化研修を行います。南仏の語学研修での学びを生かし、自分たちの足でパリを散策してください。世界遺産に指定されているセーン河畔では、現在修復中のノートル＝ダム大聖堂のほか、コンコルド広場、エッフェル塔など、フランスの精神を表す多くの歴史的建造物に圧倒されます。

ルーブル美術館やオルセー美術館などの絶対に外せない美術館は、建築そのものもフランスの歴史を物語る芸術作品です。同じく世界遺産のヴェルサイユ宮殿では、ブルボン王朝の壮麗な企てを肌身に感じてください。文化、気候、街並みが異なる南仏とパリで、フランスの幾つもの顔を発見しましょう。

Course Schedule

WEEK ONE	9月3日(日)	9月4日(月)	9月5日(火)	9月6日(水)	9月7日(木)	9月8日(金)	9月9日(土)
AM	出国 成田空港発 ↓ シャルル・ド・ゴール 国際空港(パリ)着 ↓ コート・ダジュール 空港(ニース)着 ↓ 専用バスで ラ・ナプールへ	09:00~10:00 フランス語授業	09:00~10:00 フランス語授業	09:00~10:00 フランス語授業	09:00~10:00 フランス語授業	09:00~10:00 フランス語授業	10:00~ ニースへ移動、見学 (朝市、旧市街)
		10:15~12:30 フランス語授業	10:15~12:30 フランス語授業	10:15~12:30 フランス語授業と フランス料理教室	10:15~12:30 フランス語授業	10:15~12:30 フランス語授業と フランス料理教室	
PM		カンヌ見学 (スーク、市場、 パレ・デ・フェスティヴァル)	アンティープ見学 (ピカソ美術館)	ラ・ナプール城見学	サント・マルグリット島 見学	14:00~15:30 フランス語授業と 歌のリサイタル準備	ニース見学 (シャガール美術館、 MaMac美術館、 メセナ広場、 「英国人の散歩道」)
		フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ 歌の発表

WEEK TWO	9月10日(日)	9月11日(月)	9月12日(火)	9月13日(水)	9月14日(木)	9月15日(金)	9月16日(土)
AM	10:00~ モナコへ移動、見学	09:00~10:00 フランス語授業と フランス料理教室	09:00~10:00 フランス語授業	10:00~ マルセイユ見学 (旧港、パニエ地区など)	マルセイユ・マリニャン 空港からパリへ移動	ルーヴル美術館見学	ヴェルサイユ美術館見学
		10:15~12:30 フランス語授業	10:30~ 修了証授与式 11:00~ お別れパーティー				
PM	13:40~ エズ見学 (フラゴナール香水博物館、 香水作り、鷺の巣村)	ラ・ナプール散策	エクス・アン・プロヴァンス (グラネ美術館、旧市街、 セザンヌのアトリエ) 見学後、 マルセイユへ移動して 夕食	マルセイユ見学 (MUCEM美術館、 サン・ヴィクトール修道院)	オルリー空港(パリ) 到着後、ホテルへ移動	パリ市内見学 (グラン・プールヴァール、 オペラ座の日本界限等)	オペラ座にて観劇 (希望者)
	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ	フランス人とともに夕食 国際交流、 アクティビティ					

WEEK THREE	9月17日(日)	9月18日(月)	9月19日(火)
AM	パリ市内見学 (カルチエ・ラタン、マレ地区)	オルセー美術館見学	帰国 夜、羽田空港着 羽田空港にて解散
PM	パリ市内見学 (セーヌ河畔、エッフェル塔等)	夜、ホテルを出発してシャルル・ド・ゴール国際空港へ	

©日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

高井奈緒

専門分野は19世紀フランスの写実主義・自然主義文学。フロベール、ゴンクール兄弟、ゾラなどの小説において描かれる衣装と身体の関係について研究している。

佐々木雄大

専門分野は西洋哲学・倫理学。特にフランスの思想家、ジョルジュ・バタイユの思想を「聖なるもの」や「エコノミー」の観点から研究している。著書に『バタイユ:エコノミーと贈与』(講談社メチエ刊)がある。

事前・事後学修

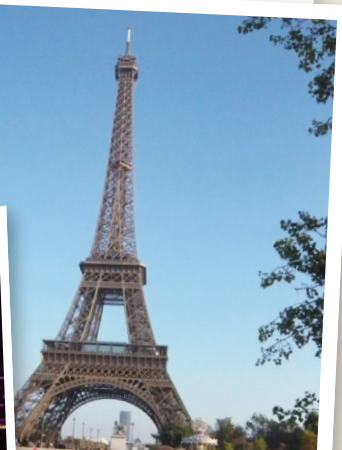
事前研修では滞在先のラ・ナプールの情報とスケジュール、フィールドワークで訪れる街やアクティビティ、パリでの自主研修の内容等を学び、研修期間中のグループをつくります。帰国後はグループ長を中心に研修の報告・感想を口頭で述べ、全員で共有します。

課題・成績評価

研修期間中の積極的な参加度ー50%
 研修後に提出する最終レポートー50%
 *最終レポートは研修の内容・感想をA4で4,000字程度にまとめてmanabaで提出

費用

77万円程度(南仏:朝夕食付、パリ:朝食付)



留学生を積極的に受け入れる静宜大学で 台湾の風土と 文化の多様性を学びましょう



BOARDING PASS

JAPAN → Taiwan

日程	2023年8月
受け入れ人数	30名
語学レベル	中国語の履修中が望ましいが必須ではない

BOARDING PASS

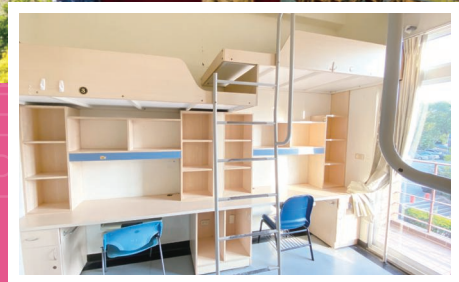
NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部



搭乗席 SEAT 05

滞在先

静宜大学の学生寮の3~4人部屋。キャンパス内にはパソコンルームやジム、プールなどの設備があり、留学生も自由に利用できます。帰国前の台北研修ではホテルの2人部屋に滞在します。



全学生の10%以上が留学生、 国際的な静宜大学で学ぶ

静宜大学は1920年に台中に創立され、1993年から共学となった総合大学です。文系・理系5つの学部があり、中国語教育やボランティア学習といった5つの専門センターも有しています。中でも「華文センター」は、中国語と中国文化を学べる教育機関で、積極的に留学生を受け入れています。この研修での受講カリキュラムも、中国語学習をメインに組まれています。講師は大学または修士課程以上の学歴を持ち、ほとんどの教員が2ヶ国語以上の言語を話すことができます。本学とは2021年度から協定を結び、オンラインによる学生交流会や交換留学をスタートさせています。



台湾の歴史と 文化の多様性を学ぶ

静宜大学には中国文学科と台湾文学科があり、中国文化、日本文化、南方文化が融合して形成された台湾独自の文化を研究しています。台南にはオランダ統治時代の古城や、オランダ勢力を駆逐し、台湾に漢民族の王朝を作った鄭成功を祀る廟があります。台中では、儒教文化のシンボルである孔子廟、日本統治時代に建てられた台中駅など、清朝から日本統治時代、中華民国へと至る歴史をたどることができます。台北では、総統府、中国歴代王朝の至宝を集めた故宮博物院、超高層建築台北101を見学し、過去から現代、そして未来へと続く台湾の息遣いを感じることができます。立地の点でも台北や台南にもアクセスしやすい静宜大学は、台湾の多様な文化に触れられる学習環境です。



台湾から見える 世界の姿を考える

台湾での研修の主たる目的は「台湾の歴史と文化を実体験を通して深く理解し、国際的な視野を持って思考できるようになること」です。台中にある静宜大学のキャンパス周辺には、過去から現在の台湾文化を濃厚に感じられる場所が多くあります。日本統治時代に鉄道や海運が整備された台中は、台湾の物流基地として繁栄しました。現在は大型デパートや八大商圏と呼ばれるショッピングエリア、有名ブランドの専門店などがある商業都市です。外国人が台北の次に多いと言われる台中市で国際的な視野を身につけましょう。

Course Schedule

WEEK ONE	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)	8月5日(土)	8月6日(日)	8月7日(月)	8月8日(火)
AM	出国 東京発 ↓ 台北着 台中へ移動して 入寮手続き	09:10~12:00 研修開始セレモニー キャンパスツアー	09:10~12:00 中国語集中授業	九族文化村&日月潭	課題研究	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業
PM		13:00~16:00 台中市内観光	13:00~16:00 中国語集中授業			13:00~16:00 中国語集中授業	13:00~16:00 中国語集中授業
WEEK TWO	8月9日(水)	8月10日(木)	8月11日(金)	8月12日(土)	8月13日(日)	8月14日(月)	8月15日(火)
AM	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業	台南史跡見学	課題研究	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業
PM	13:00~16:00 中国語集中授業	13:00~16:00 印鑑作り	13:00~16:00 中国語集中授業			13:00~16:00 中国語集中授業	13:00~16:00 中国語集中授業
WEEK THREE	8月16日(水)	8月17日(木)	8月18日(金)	8月19日(土)	8月20日(日)		
AM	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業	09:10~12:00 中国語集中授業	学生寮チェックアウト 台北へ移動	台北研修 故宮博物院		
PM	13:00~16:00 中国語集中授業	13:00~16:00 文化活動	13:00~16:00 歓送会	台北研修 中正紀念堂 龍山寺	帰国 台北発 ↓ 東京着		

◎日程や学修内容等は変更になる場合があります ◎課題研究:各自でテーマに沿ってリサーチ活動をする

担当教員

木村 覚 | 西洋近代美学を専門分野として、コンテンポラリーダンスや舞踏、演劇やアート系のパフォーマンスも研究対象とする。著書に『笑いの哲学』(講談社選書メチエ)がある。

三田 明弘 | 専門分野は日中比較文学、説話文学。幽霊や妖怪の説話が生まれた文化的背景を研究している。台湾の大学での勤務経験あり。本研修の関連著作として『台湾から見る日本』(共著 アジア遊学69)など。

事前・事後学修

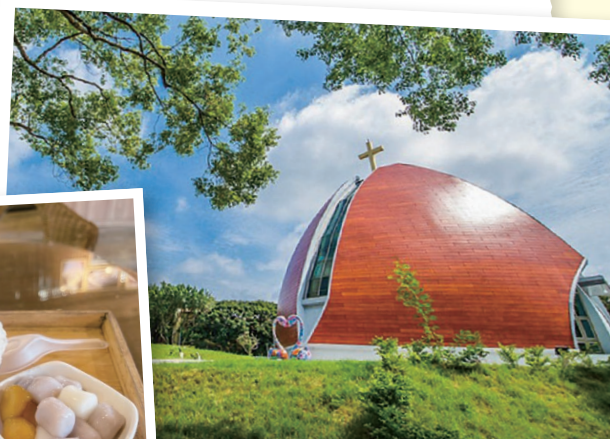
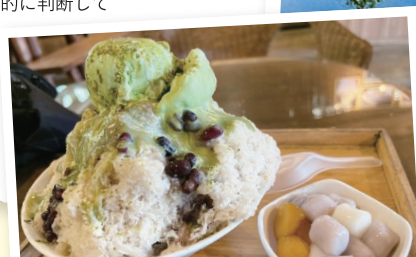
事前の授業では、台湾の歴史や文化を、特に中国や日本との関わりを中心に学び、研修で実際に訪れる場所の意義について理解を深めます。帰国後は、参加者それぞれの探求課題についての調査報告会を行います。

課題・成績評価

静宜大学発行のプログラム修了証を取得の上、現地での研修の成績、事後授業での報告、帰国後に提出するレポートを総合的に判断して成績を決定します。

費用

35~40万円程度



リアルな韓国を体験して 思い描いた 夢の実現を確実なものに



滞在先

梨花女子大学構内の国際寮「I-HOUSE」。2人部屋。留学中に困ったことがあれば、研修をサポートするBuddyが相談に乗ってくれます。



韓国の名門女子大学、 梨花女子大学で学ぶ

梨花女子大学は1886年に創立された韓国初の女子大学です。1962年に大学の付属機関として開設された言語教育院は、外国人向けの韓国語教育を実施しています。歴史のある女子大学であること、女子大では珍しく工学部があることなど、日本女子大学とも共通点が多くあります。

夏季休暇中に実施してきた「韓国語学・文化研修」には例年多くの学生が参加し、満足度が高いプログラムです。梨花女子大学の在学学生はBuddyとして研修支援チームを構成し、研修中から研修後まで続く活発な相互交流が行われてきました。その交流の歴史はさらに継続、発展すると期待されています。



特色のあるプログラムで 韓国を深く理解する

午前中に行う韓国語集中講座は、プレースメントテストによって習熟度別に構成されたクラスで行います。まずは基礎文法からスタートし、韓国語の習得を確実なものにします。

午後は歴史、政治経済、今の韓国社会についてなど、さまざまなテーマの特別講義を実施し、講義に関連する場所や地域に赴いてフィールドワークも行います。韓国の伝統文化が色濃く残る地方都市への1泊2日の体験旅行も含めて、韓国を深く理解するためのプログラムです。



K-POPから食文化まで 今の韓国を体験する

近年、留学先として人気の韓国。その出会いはK-POPや韓流ドラマなどのエンターテインメント、コスメやファッションなどさまざまでしょう。韓国のリアルを体感・体験できるよう、カリキュラムではK-POPダンストレーニングや韓国料理実習の時間もあります。研修をサポートしてくれるBuddyは“韓国の今”を教えてください。将来は韓国に関わるフィールドで活躍したい、そんな夢の実現を思い描くための盛りだくさんのプログラムです。

Course Schedule

WEEK ONE	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)	8月5日(土)	8月6日(日)	8月7日(月)	8月8日(火)
AM	出国 成田(あるいは羽田)空港発 ↓ 仁川(あるいは金浦)空港着	09:00~12:00 韓国語 プレースメントテスト	09:00~12:00 韓国語集中授業	本学独自のプログラム	課題研究	09:00~12:00 韓国語集中授業	09:00~12:00 韓国語集中授業
PM		13:00~14:30 入学式及び オリエンテーション	13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)			13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)	13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)
		15:00~17:00 キャンパスツアー	15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験			15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験	15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験

WEEK TWO	8月9日(水)	8月10日(木)	8月11日(金)	8月12日(土)	8月13日(日)	8月14日(月)	8月15日(火)
AM	09:00~12:00 韓国語集中授業	09:00~12:00 韓国語集中授業	韓国国内文化体験旅行(一泊二日)		課題研究	09:00~12:00 韓国語集中授業	本学独自のプログラム
PM	13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)	13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)				13:00~14:30 社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義 (英語もしくは日本語)	
	15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験	15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験				15:00~18:00 特別講義に関連する施設への見学 または文化体験	

WEEK THREE	8月16日(水)		8月17日(木)	8月18日(金)
AM	09:00~12:00	韓国語集中授業	09:00~12:00 韓国語集中授業	帰国 梨花女子大学出発 仁川(あるいは金浦)空港発 ↓ 成田(あるいは羽田)空港着
PM	13:00~14:30	社会、政治、経済、大衆文化など、多方面にわたる特別講義(英語もしくは日本語)	13:00~15:00 修了式	
	15:00~18:00	特別講義に関連する施設への見学または文化体験		

◎学修内容等は変更になる場合があります ◎課題研究:各自でテーマに沿ってリサーチ活動を行うこと

担当教員

朴倍暎

専門分野は韓国・東洋哲学、日韓比較思想史。授業では専門領域だけでなく、語学、歴史、社会・政治、最近のK-カルチャーに至るまで、韓国の文化や思潮を幅広く扱う。研修プログラムでは、研修全般、そして本学独自のプログラムを担当する。

奥波一秀

専門分野は音楽文化史、ドイツ文化史。日本の音楽文化やナチ期における音楽と政治の問題を研究。著書に著名な指揮者フルトヴェングラーの音楽思想を考察した『フルトヴェングラー』(筑摩書房)がある。

事前・事後学修

事前学修では、韓国の文化及び諸事情に関する授業を実施します。帰国後は、研修に関する振り返り授業を行い、また各自が取り組んだ研修の内容を取りまとめてレポートを作成します。その上で、この研修を今後に関し、次の段階に進むための取り組みを説明します。

課題・成績評価

研修内容および韓国に関するレポートにより成績評価を行います。

費用

45万円程度



近年、存在感が増すベトナムで 躍動する東南アジアを体感しましょう



BOARDING PASS

JAPAN ✈️ Vietnam

日程	2023年8月
受け入れ人数	30名
使用言語	日本語もしくは英語

BOARDING PASS

NAME
日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
国際文化学部

搭乗席
SEAT 07

滞在先

ベトナムらしさが感じられるホテルに滞在、基本的に2人で1部屋を使用します。
立地も良く、ベトナムの美味しい朝食も楽しめます。



東南アジアの今を知る 草の根交流

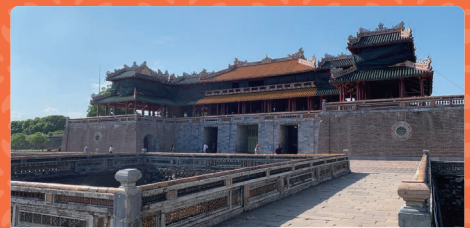
ベトナム共和国はインドシナ半島東側に位置し、50以上の民族から成る国です。北は中国、西はラオス、南西はカンボジアと国境を接し、ヨーロッパの影響も受けたバラエティに富む文化を育んできました。日本とは1973年に外交関係を樹立して、政治経済、文化、スポーツなど幅広い分野において、友好・協力関係を発展させてきました。その交流は首脳から草の根レベルまで広がり、両国の関係は「無限の可能性を秘めている」と言われます。2023年、外交関係樹立50周年を迎える年には、さまざまな「50周年事業」が実施されています。一人ひとりが未来への可能性を発見できる留学となることでしょう。



協定大学等との交流

本学と協定を結んだフエ大学外国語大学は、日本語日本文化学部を含む8つの学部と5つのセンターを有する国立の総合大学です。さらにベトナム全土に100以上設置されている国立大学のうち重点化大学に指定され、6位にランクインしています。大学のあるベトナム中部は外国人が少ない地域なので、昔ながらのベトナムを知ることのできる立地が魅力です。

カリキュラムではベトナム国家大学ハノイ校のメンバー大学であり、日本とベトナムの友好の象徴でもある日越大学にも訪問を計画しています。同大学はリベラルアーツとサステナビリティを理念に掲げ、世界水準の研究大学を目指しています。



ベトナムの今と昔を知る フィールドワーク

本プログラムでは古都フエと、首都ハノイを訪れます。フエはベトナム最後の王朝、グエン朝時代の栄華を肌身で感じる古都です。世界遺産を訪れて行うフィールドワークでは文化や歴史をはじめとして、日本のODAによる文化財保護など、日本とベトナムとの関わりについても学びます。

ハノイは東南アジアの経済を牽引し、急成長を遂げるベトナムの今を体感できる街です。ベトナムでは今、日本留学から帰国したベトナム人たちが日系企業の中核として活躍し、海外からのインターンシップ留学生も数多く受け入れています。ベトナムに進出している日本企業の見学や、国際協力機構（JICA）の視察も予定しています。

Course Schedule

WEEK ONE	8月1日(火)	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)	8月5日(土)	8月6日(日)	8月7日(月)
AM	出国 成田空港発 ↓ ノイバイ国際空港 (ハノイ) 着 空港着後、 ガイドと専用車にて ホテルへ (約2時間半)	千年の歴史を持つ古都 ハノイ市内研修 ホーチミン廟、 一柱寺、文廟、 ホエアンキエム湖など	日越大学訪問 視察・国際交流	国の立場としての 国際交流とは？ ※JICA、NGO、JETRO などを訪問予定	フエに移動 ハノイ昼頃出発 ↓ ダナン午後着 空港着後、 ガイドと専用車にて ホテルへ	フエ市内研修 世界遺産フエの王宮	フエ大学外国語大学 訪問 (視察・国際交流予定)
PM							

WEEK TWO	8月8日(火)	8月9日(水)	8月10日(木)	8月11日(金)	8月12日(土)	8月13日(日)	8月14日(月)
AM	フエ大学外国語大学 訪問 (視察・国際交流予定) 明郷 (ミンフォン地区) 訪問予定	ホイアンに移動 朝食後 専用車にてホイアンへ ホイアン到着後 自主研修予定	ゴールデン・ブリッジ見学 パナヒルズ研修	世界遺産ホイアン市内研修 日本橋、 チャン家の祠堂、 フンフンの家、 福建会館、博物館、 ランタン作り 五行山研修、 ダナン大聖堂、 ハン市場など	フエに移動 朝食後、 専用車にてフエへ フエ到着後、 自主研修予定	フエ市内研修 ゲエン朝王宮跡、 旧市街 寺院や博物館 (フエの建造物群)など	フエ大学外国語大学 訪問 (研修結果の発表)
PM							

WEEK THREE	8月15日(火)			8月16日(水)		
AM	ホテルチェックアウト (12:00) 荷物を預けて市内研修へ			帰国 ダナン空港発		
PM	研修後、専用車にてダナン空港へ移動 (22:00空港着予定) ※日付が変わってから出発のため、この日の宿泊はありません。			↓ 成田空港着		

©日程や学修内容等は変更になる場合があります

担当教員

中西裕二 | 専門分野は民俗学、文化人類学、宗教学。日本をはじめ東南アジア(ベトナム・華人社会)の民族文化をフィールドワークに基づき調査・研究を行う。ゼミでは民族集団の概念からベトナムの宗教、観光、文化まで幅広く扱う。

川崎公平 | 専門分野は映像論、日本映画。戦後の日本映画を中心に、映像・画像における恐怖と身体の表象について研究している。おすすめの映画は『台風クラブ』(相米慎二監督)、『汚れた血』(レオス・カラックス監督)など。

事前・事後学修

日本とベトナムとの関係や、ベトナムを取り巻く政治経済、歴史、文化など、東南アジアを知る事前学修を実施して現地へ。
帰国後はレポートの取りまとめや発表などの振り返り学修を行う。

課題・成績評価

現地での行動及び、事後レポートなどから総合的に評価を行う。

費用

38~44万円程度(朝食付)



知識とリアルของボーダーを超える

2～3年次必修 実践プログラム

社会の課題が少し見えてきた2年次、3年次では、その課題を深く掘り下げ、知識と体験のボーダーを越境しながら解決の道を模索する「実践プログラム」を実施します。

プログラムには本学と協定を結んだ大学や海外の教育機関に留学する海外研修a/bと、国内の施設で実習やワークショップを行う国内研修があります。

3種類のプログラムそれぞれに事前学修～体験・実践を積み重ねて、その成果を社会に向けて発信します。

■ 3種類のプログラム

- ・海外a / 希望者全員が履修できる海外留学プログラム(原則として語学力不問)
- ・海外b / 協定大学または認定大学へ留学するプログラム(奨学金給付制度あり)
- ・国内 / 国内で行う実習やワークショップ



費用について

1. 各研修先に記載されている費用には以下が含まれています。

- 研修プログラム費用
- 渡航費用(燃油サーチャージを含む)
- 現地滞在費用

※食事は記載のある研修先を除き、含まれていません。

2. 費用は2023年1月時点でのレートで見積もられています。(1USドル=132円/1ポンド=160円/1ユーロ=145円/1ウォン=0.14円)
為替に大幅な変動があった場合には費用も変更になります。

日本女子大学 公式 SNS



Instagram

目白キャンパスの
日々の風景、学生の
活動、本学の歴史など
を紹介しています。



Twitter

「日本女子大学の
今」を発信してい
ます。



LINE

入試やイベント
の情報をお届け
します。



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

国際文化学部

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 Tel.03-5981-3786(入試課)

学部HP https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/transcultural_studies/index.html

国際文化学部の
詳しい情報は
大学HPから

